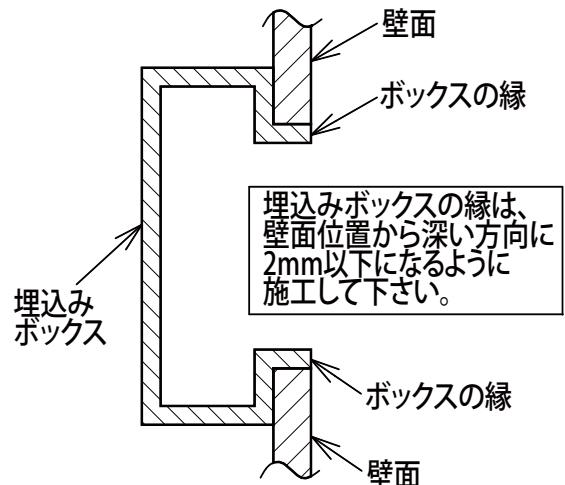


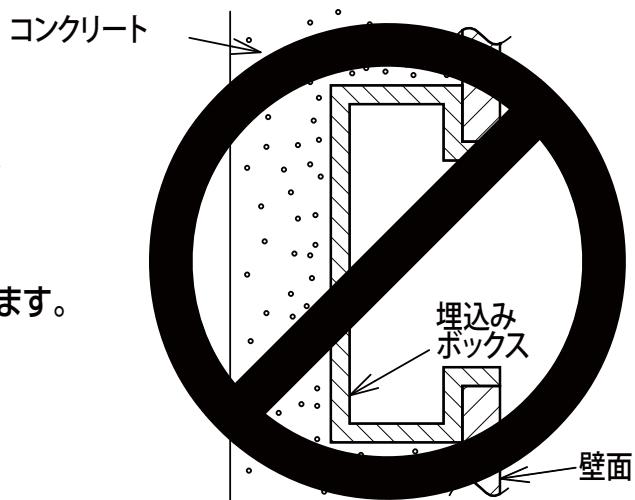
■埋込みボックスと壁の位置関係は右の図のように施工してください

ボックスの埋込み位置が深すぎると、器具取付けの際に器具本体が変形し、枠の装着が不完全になります。
又、ボックスの縁が壁から突出していると、枠と壁にすきまが発生します。



■コンクリートを流し込んで使用しないでください

ボックスが変形し、器具が取付けられなくなります。



■壁裏に断熱材・防音材がある場合、埋込みボックスからの距離を右の図のように設けて、熱がこもらないように施工してください

